教育かわら版
こんにちは教育委員会です
ふたたび

No.１６８
令和４年５月２６日発行
今金町教育委員会の会
文責：教育長　中山秀悦

ほんわかと温かい初夏の風を感じる今金です。田んぼに水が入り、早いところでは田植えも始まっています。国営農地再編事業で大型化した水田群。夕陽の中で車を走らせていると、それはまるで自分が海沿いにいるかのような錯覚を覚えさせられます。良い季節です。春の今金も良いけれど、作付けの季節は収穫への希望を持たせてくれます。庁舎の周りをツバメが飛んでいます。良いことあるかな。



教育委員リレーエッセイ

『　学ぶことはおもしろい　』

今金町教育委員　　永　井　　章

勉強と聞くと何となく楽しくないような･･･、ちょっと気分がＤｏｗｎ?な･･･気持ちになったりしませんか･･･？　そう思うのは私だけでしょうか･･･？

しかし、私は「勉強」と聞くより「学ぶこと」と聞く方がちょっぴり気持ちに余裕が出る感じになります。

では、学ぶことが楽しい、おもしろいと思うようになるにはどうすればいいのだろう。「あっ、これっておもしろい！　楽しい！」と思った瞬間をみなさんどこかで実感したり、体験したということはありませんでしたか？



楽しいことやおもしろいことを見つけると、そのことをもっともっと知りたいうまくなりたいと思う。そういう気持ちになりますよね。そしてそれが次の学びにＳｔｅｐ　ｕｐして行くきっかけになるんじゃないかと思います。

学ぶことはおもしろいと実感できるようになると、気づかないうちに学びが進んで行って、気づくと学び続ける力がついている。と、こんなふうに思っています。

「今まで出来なかったことが出来るようになる。」そうなると素敵ですよね。

さあ～みなさん、学ぶことはおもしろいと実感して「一生もの」の学ぶ力を身につけてみませんか？

楽しみ楽しみ

決してコロナが収束したわけでも油断しているわけでもないけれど、いくつかの所管イベントが、今年は再開したり、より充実しそうでわくわくしています。その最初の事業が３年ぶりの　Imakane Music Summer School　中学生対象の吹奏楽事業です。実は私にとっては初めてのイベント。でも吹奏楽の素晴らしさや感動は、かつてお世話になった木古内町で十分味わわせていただきました。この今金町でまたあの雰囲気が身近に味わえます。すごく楽しみです。

３年目を迎えた今金エッセイ（作文）コンテスト。今年のテーマは『宝物』。好きな言葉です。その取組の様子や「わくわくフェスティバル」での発表会が、文字通りワクワクです。

そして小中学生対象のドリームバスツアーでの大学訪問。２年越しの北大理学部。極低温の世界の体験やデモ実験、宇宙の不思議などを体験させていただけそうです。子どもたちには高次な経験もさせたい。それらが将来の夢や仕事に繋がってくれれば。持つべきものは友を実感。感謝。